

米代川水系渇水対策支部の設置について ～河川状況の監視及び関係機関との情報共有に努めます～

米代川流域では5月以降降雨が少なく、米代川の流量が減少し基準流量を下回ったため、能代河川国道事務所は平成27年7月10日21時00分に渇水対策支部（注意体制）を設置しました。

渇水時に迅速かつ的確な対応が取れるよう、河川流況やダム貯水量等の情報収集を強化するとともに、米代川水系渇水情報連絡協議会を通じ、河川管理者、ダム管理者及び利水者間で情報共有を図ってまいります。

1. 米代川における渇水基準流量及び流況（7月10日 午後3時30分現在）

- ・観測所名： ニツ井観測所（能代市）
- ・基準流量： $45.00\text{ m}^3/\text{s}$ （正常流量）
- ・観測流量： $44.12\text{ m}^3/\text{s}$ （実測値）

※「基準流量」とは
渇水対策支部設置の基準となる流量であり、ニツ井観測所では正常流量を基準としています。

※「正常流量」とは
魚類の生息状況、河川の環境、水質等を総合的に判断し、流水の正常な機能の維持に必要な流量。

<<発表記者会：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、大館市記者クラブ、北秋田市記者クラブ>>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
電話：0185-70-1001（代表）

副所長（技術） コノ今野 ヒロミ裕美（内線204）

河川管理課長 ヨシダ吉田 ヒサシ久（内線331）